

日本の伝統文化「盆石」実演と体験



【水野賀弥乃 作】

「盆石」とは黒漆のお盆に、白鳥や鷹の羽、匙など専用の道具を用い、石や白砂によって山海の雄大な景を打つものです。その歴史は7世紀推古天皇の時代に石を愛でる文化が大陸から渡って以来といわれています。

室町時代の足利義政から千利休、細川忠興などを通して整えられ、日本独自の文化として発展を遂げました。

盆石を打つ心静かな時間は、むしろ現代においてこそ求められているのかもしれませんが。

どうぞこの静謐なひと時をご一緒にお楽しみください。

* 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、やむを得ず、延期または中止となる場合があります。

日時：2020年11月21日(土)

参加費：500円

13時30分～16時00分 実習と体験

定員：先着20名

場所：港区生涯学習センター305号室

港区新橋3-16-3 (JR新橋駅烏森口から徒歩3分)

お申込み・お問合せ 港ユネスコ協会

Eメール：info@minatounesco.jp

電話：03-3434-2300 FAX：03-3434-2233

(火曜日～金曜日の10:00～17:00の間にお願ひします)

★参加者の皆様は、当日朝の検温、マスク着用、会場にて手指消毒などをお願いします。

〈講師〉

水野賀弥乃：1956年生まれ。1979年聖心女子大学卒。1992年ボストン・カレッジ大学院哲学博士号取得。米国金融機関勤務を経て、現在はゲッシュタルトセラピストとしてワークショップを開催。産業カウンセラー、キャリアコンサルタント。

窪田麻里：1957年生まれ。1979年聖心女子大学卒。1982年フラワーデザイン教師資格取得。聖心女子大学同窓会館フラワーデザイン教室開催。現在、帝国ホテル・アンティークジュエリー店勤務。

【会場へのアクセス】



- ◆ JR／山手線・京浜東北線「新橋」駅下車 烏森口から徒歩3分
- ◆ 地下鉄／都営三田線「内幸町」駅下車 A1出口から徒歩6分
- ◆ 地下鉄／都営浅草線「新橋」駅下車 6番出口から徒歩4分